

# 事務部 医事課・診療情報管理課

～患者さんが安心して受診できる環境の構築をめざして～



医事課は、診療費の会計・徴収及び保険請求(レセプト)に関わっています。新病院開院から設備面で大きく変わったのは、スムーズにお支払いができるよう自動精算機を導入したことです。現在では、再来受付機でマイナンバーカードを利用して保険確認から診療受付まで済ませることができるなど、今後も小樽市民・後志地域の皆さまのニーズにお応えできるよう、業務に邁進していきます。

現在は、正職員6名、嘱託職員1名体制で日々の業務に邁進しています。

2024

現在は、5名で業務しています。日々、情報の管理はもとより診療記録(紙カルテ)の管理をしています。

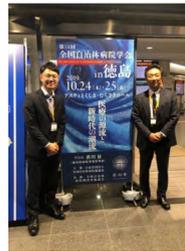


コロナ禍はコロナウイルスの院内への持ち込みを防止するため、正面玄関での検温に取り組みました。

2020  
~23

コロナ禍は職員一丸となり、コロナ診療や職員の健康管理、入院患者さんを守る施策に率先して取り組みました。

2019



病院の経営改善活動についてまとめたものを、全国自治体病院学会で徳島にてポスター発表しました。

2018



2018年ごろの事務部長メンバーです。開院90周年記念誌のために撮影した集合写真です。

2017

記録の管理は重要な仕事です。多職種でカルテが正しく記載されているかチェックしています。(現在も定期的に実施中)

2016

正職員が1名増員となり、正職員3名、嘱託職員1名体制となりました。

新病院では医事課正職員2名、嘱託職員1名での業務がスタートしました。

01



新病院では、6名での業務がスタートしました。写真はカルテ庫の様子です。



診療記録の整理の様子



地域の行事(潮まつり)にも参加

疾病構造の変化(開院当初と昨年度の比較:疾患の増加率上位5位)



当院では新病院開院時に比較し、より様々な疾患に対応できる診療体制となっています。

医事課

診療情報管理課